



大学入試のあり方に関する 検討会議（第11回）資料

ケンブリッジ大学英語検定機構

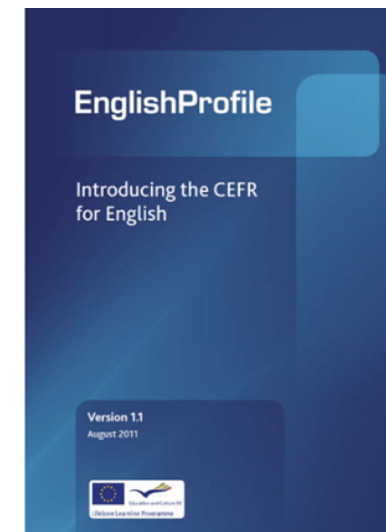
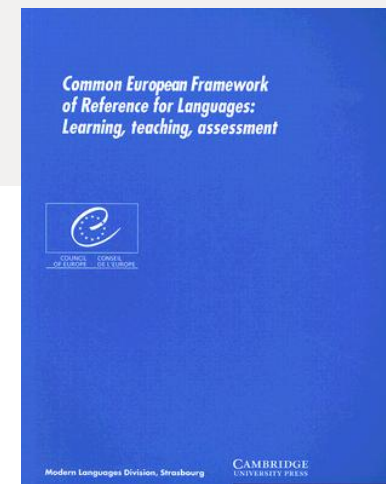
試験開発部門

日本統括 青山 智恵



CEFRが世界に及ぼすインパクト

ケンブリッジ英語検定は、CEFRとともに開発され、CEFRにマッピングされていると主張できる唯一の英語4技能試験





ケンブリッジと日本の英語入試改革

～問題イメージ作成を受託～

✓ 平成27年度（2015）、平成28年度（2016）

「高等学校基礎学力テスト（仮称）」の問題の作成に関する調査研究事業（英語）、企画競争入札を経て**文部科学省**より受託。

→短い納期も、アイテムバンキングにより対応

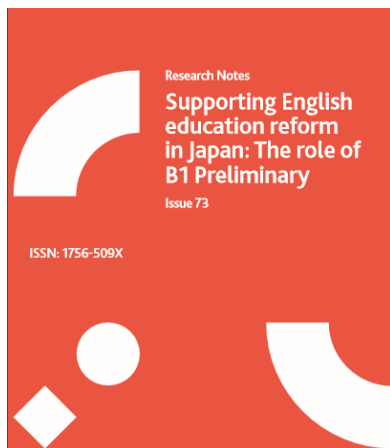
✓ 平成27年度「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」の英語の問題イメージ等の作成に関する調査研究委託事業 **大学入試センター**より受託。



民間英語資格・検定試験 の活用の在り方

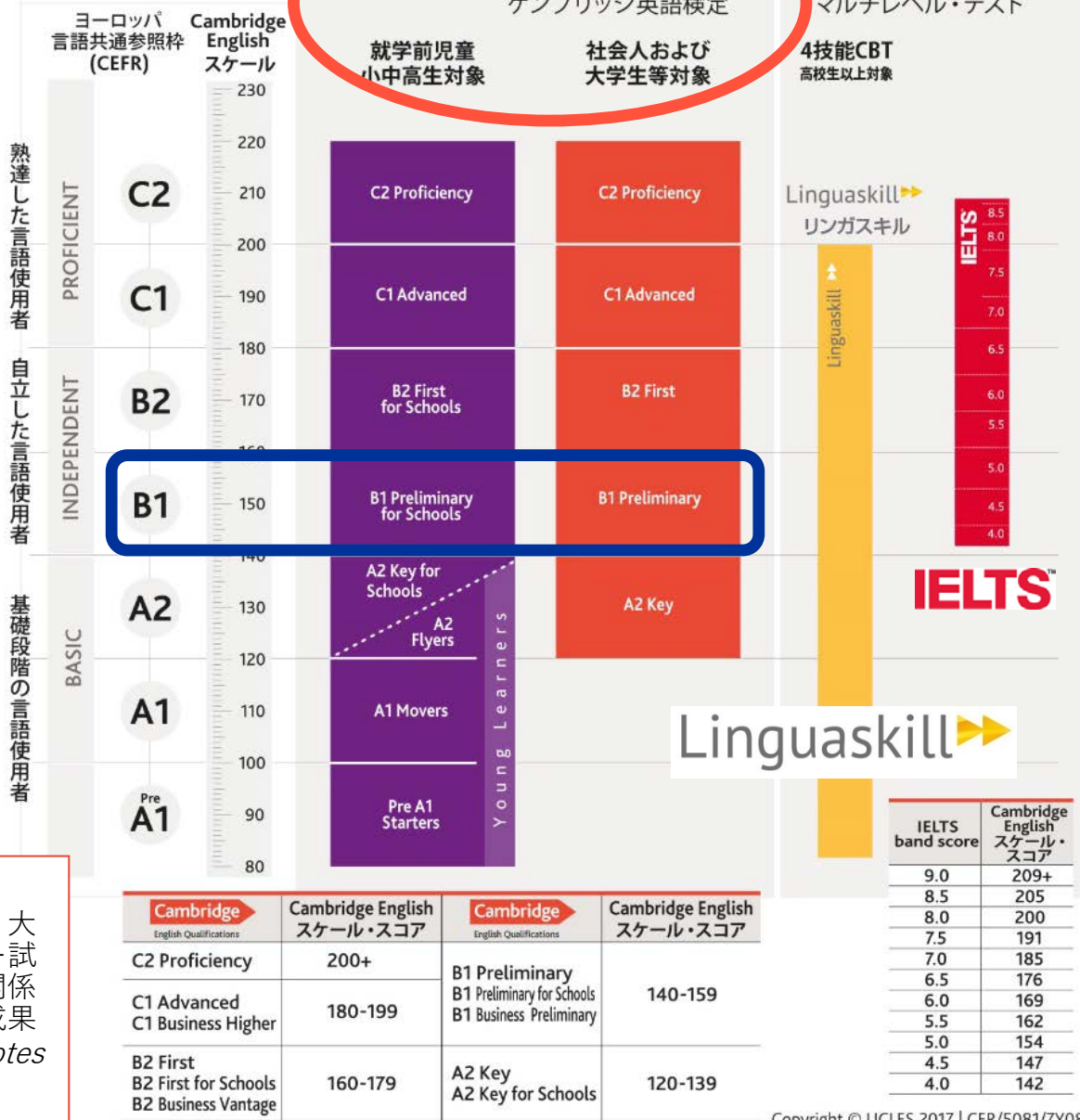
C E F R 対照表の活用の在り方

- ケンブリッジ英語検定、
リンガスキル、IELTSは作問
機関のケンブリッジが対照
表を作成。
- CEFRの他、Cambridge
Englishスケールで80-230の
1点刻みで表示



2019年4月発行

学習指導要領、大
学入試センター試
験の英語との関係
に関する研究成果
を *Research Notes*
73号で発表



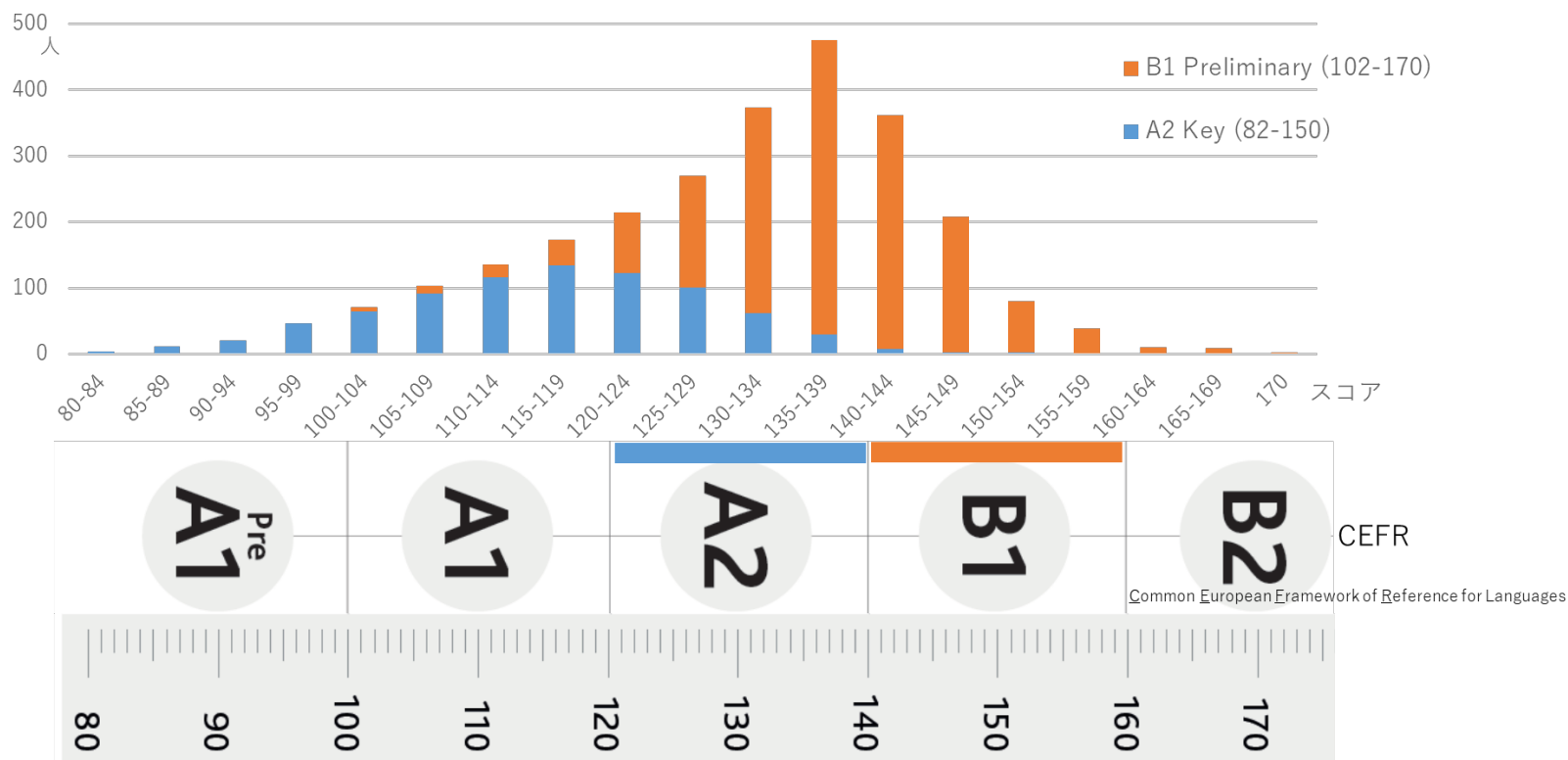


ケンブリッジ英語検定の 妥当性と信頼性

A2 Key と B1 Preliminary の例（2018）

■ 「国内受検者（高校生）の成績結果スコア分布」

Cambridge English Qualifications



Cambridge English Scale

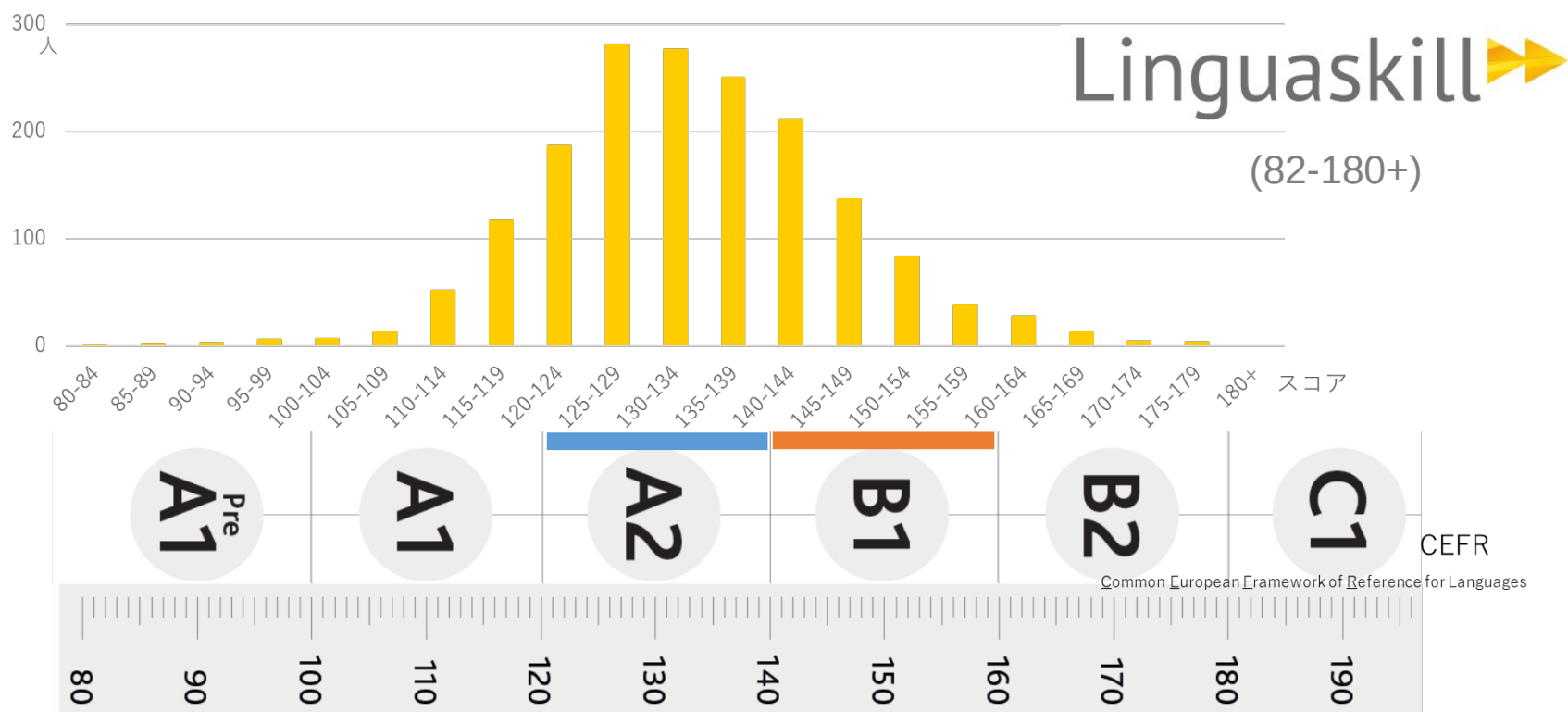
作成：ケンブリッジ大学英語検定機構 日本統括



ケンブリッジ英語検定の 妥当性と信頼性

4技能CBT Linguaskill リンガスキルの例（2018-2019）

■：「国内受検者（高校生）の成績結果スコア分布」Linguaskill



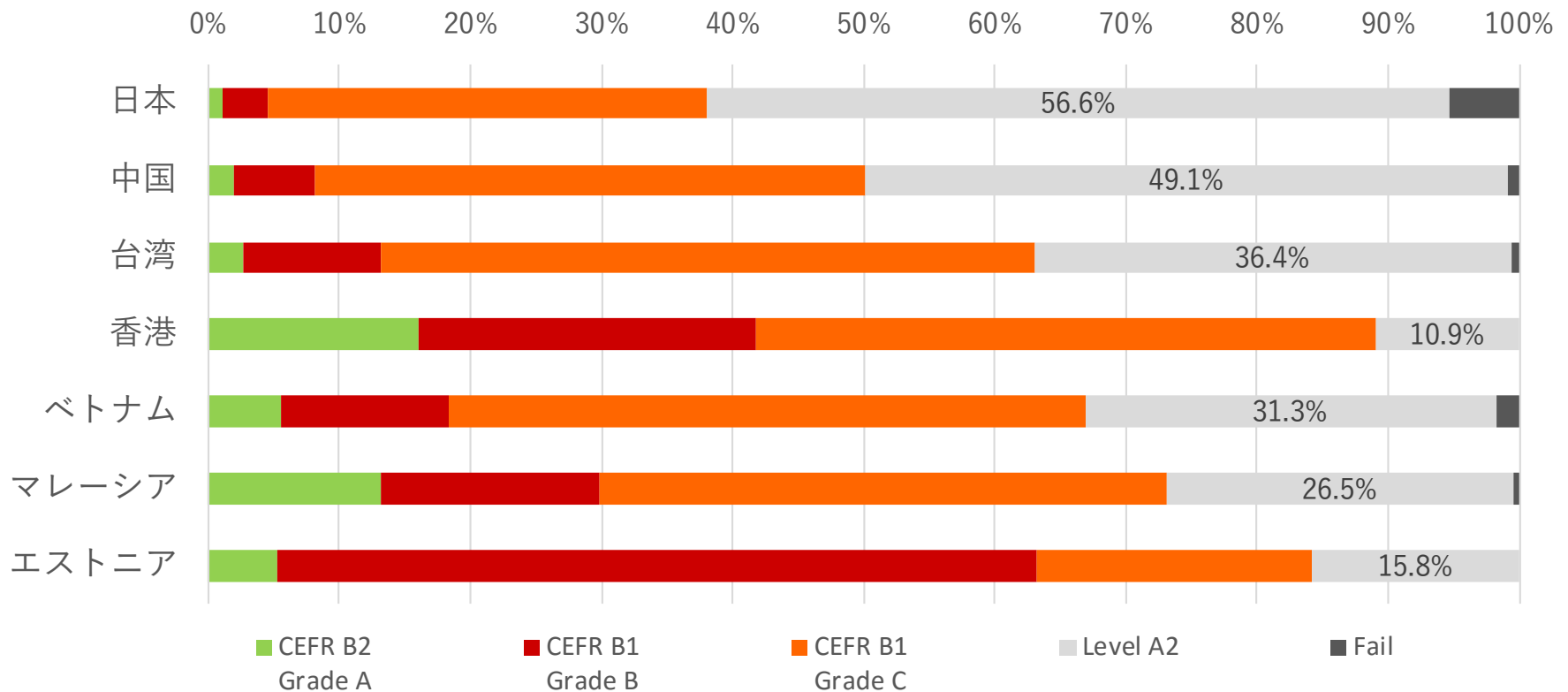


ケンブリッジ英語検定 受検者の成績国際比較 Grade statisticsより

<https://www.cambridgeenglish.org/research-and-validation/quality-and-accountability/grade-statistics/>

Cambridge English Qualifications B1 Preliminary for Schools

B1 Preliminary for Schools [2018]



ケンブリッジ英語検定 受検者の成績国際比較

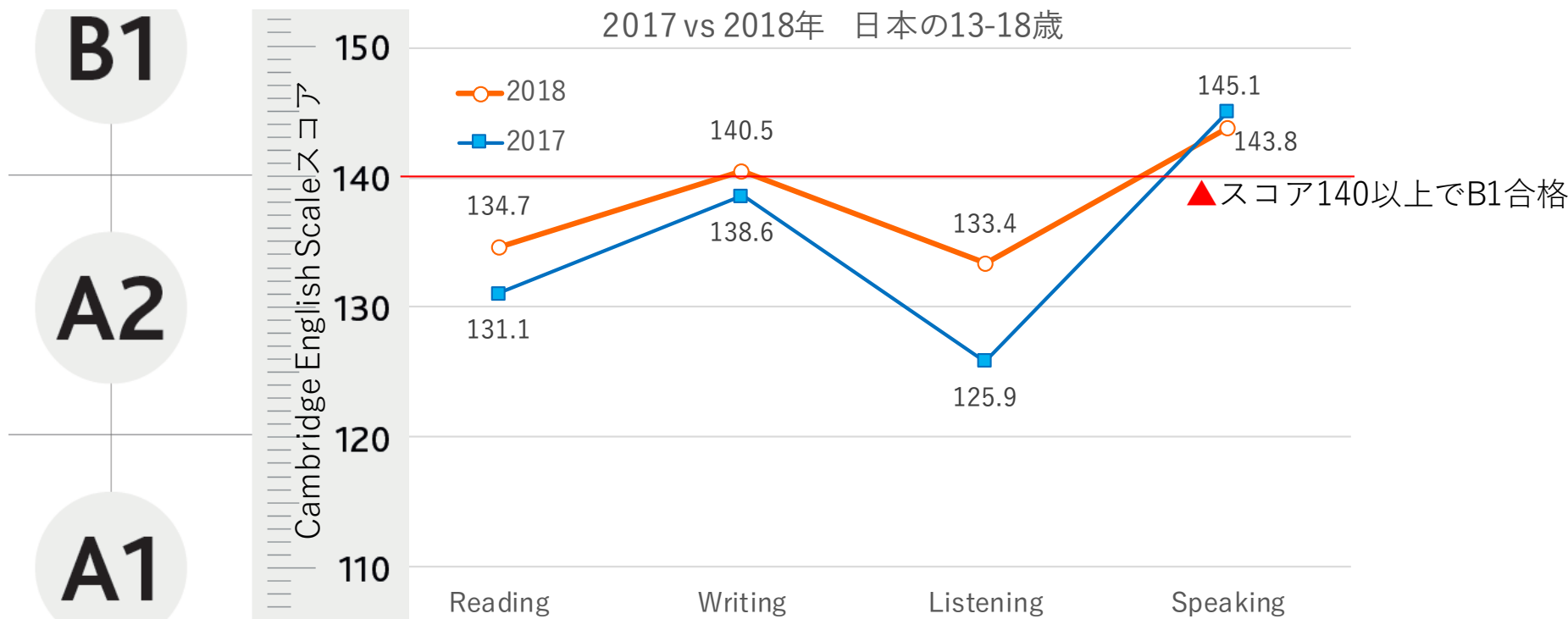
 B1 Preliminary

 B1 Preliminary
for Schools

日本の13-18歳 4技能別スコア

B1 Preliminary / Preliminary for Schools

2017 vs 2018年 日本の13-18歳





センター試験（2020）vs ケンブリッジ英語検定

リスニング問題

試験名	試験時間 (approx)	総語数 (words)	words per minute (wpm) *		
			minimum	average	maximum
2020 大学入試センター試験 (2020 National Centre Exam)	30 min.	1,151	100.0	130.1	147.6
2021共通テスト予想 (2018年11月 試行調査)	30 min.	1,431	116.0	136.1	229.8
B1 Preliminary for Schools	30 min.	1,958	144.0	185.0	231.6
A2 Key for Schools	30 min.	1,077	115.4	131.7	169.4
ヤングラーナーズ対象 ケンブリッジ英語検定 A2 Flyers (フライヤーズ)	25 min.	1,399 **	119.6	137.4	158.5
A1 Movers (ムーバーズ)	25 min.	1,048	65.1 ***	118.7	148.5
Pre A1 Starters (スターターズ)	20 min.	657	80.6	105.7	127.7

* wpm: words per minute (1分当たりの読み上げ語数)

** A2 FlyersはA2 Keyに比べ、設問数および音声数が多く(つまり短い読み上げが多い)、読み上げ総語数に違いが生じています。

*** 名前のスペル読み上げがあるため。電話番号などの場合も同様。



個別入試への国の支援の在り方

多様なアプローチ、共通するのは高校卒業時に世界に証明できる英語力資格が手元に残ること

□ イタリア：英語外部試験を大学入試（英語）に長年活用

認定を受けている英語の外部試験が複数存在する、海外大学へは全体の1-2%進学という背景は、日本のそれとよく似ている。導入時は外部試験の導入反対もあったが、紆余曲折を経て10数年続いている。ケンブリッジでは10年経過したということで、2013年に[インパクトスタディ](#)を実施・発表。

大学進学に必要なレベルはB1レベル、（医学部はB2以上が望ましい）など、レベル感が定着。

□ フランス：教育省が中等教育修了時に[英語力認定証](#)を付与する機関としてケンブリッジを任命

ケンブリッジがテストを開発し、採点する教師のための研修を提供する機関として、公開入札を経て決定。ケンブリッジ英語検定のうち、B2 First（ファースト）のレベルで、かつ同テストのアプローチに沿ったテストが2019年2月から実施、2021年までに、フランスの学校で普通科および技術科で勉強する12万人以上の生徒が毎年受検することになると予想されている。ケンブリッジの認定証ではなく、フランス政府の認定証が発行される。

□ エストニア：C1相当の生徒のケンブリッジ英語検定受検料を2019秋から[政府援助で無償化へ](#)

高校卒業時受験する英語テストのレベルは、CEFRのB2レベル相当。高水準の英語力に達した高校生には、ケンブリッジ英語検定のC1 Advancedの受験を国が奨励。現在、数百人の高校生がケンブリッジ英語検定のC1 Advancedを受験しているが、高額な受験料を支払うことができない家庭の生徒に同じ機会を与えるため、C1 Advanced受験料を政府が支援、無料受験を実現。

□ 中国：中国版CEFR完成、カリキュラム、外部試験、大学入試にも関連付け

2016年より、中英両国国家レベルで英語能力基準に関する協議を開始。中国英語能力等級量表（CSE）を2018年4月発表。（初級・中級・高級の9レベルによる言語使用者レベルの枠組み）

2019年1月、**CSEと外部試験（IELTS等）**との関連付けの研究を中国教育部試験センターとBC&ケンブリッジと共同展開、その成果発表。（出所：「人民網日本語版」2019年1月16日オンラインニュース）

2019年12月、中国教育部試験センターがETSと2年間の共同調査の末、TOEFL iBTとの関連付けを発表。（出所：THE PIE News 2019年12月13日オンラインニュース）

民間英語資格・検定試験の活用の在り方

大学・受験生にとっての利便性

▶ ケンブリッジ英語検定のCertificate（認定証）は生涯有効

- ・ **コロナ禍の特別措置**として2年以上前の認定証の活用を許容することも選択肢の一つとしてあっても良いのではないか。
- ・ その後、どのように日々練習をして英語力の維持、向上に努めているのか、併せて出願フォームで申告させる。現在、受験したくてもできない受験生を支援する意味では一つの方法ではないかと考える。

ケンブリッジ英語検定の認定証に対する考え方

「2年以上経っていても英語力の証明として有効なのか」

- ・ 「ケンブリッジ英語検定の**認定証**は、特定の日に、受検者が**特定のレベル**の言語スキルを達成したことを示すもの。言語能力は時間の経過とともに低下する可能性「**Language Attrition(言語退化)**」あり
- ・ 古い認定証を受け入れるかどうかの決定は、その要件に応じて個々の機関に任されている。従って、ケンブリッジ英語検定の認定証に有効期限はないが、すべての語学学習者は、取得後もさらにスキルを**練習し続けていることが重要。**」

民間英語資格・検定試験の活用の在り方

経済的・地理的事情への配慮

～テクノロジーが可能にする受験～



克蘭フィールド大学
英国

モナッシュ大学
クイーンズランド大学
豪州

ノッティンガム大学寧波
中国英語教育センター
(UNNC)

遠隔試験監督システム付
の試験を入試活用中

現在 → 将来
会場型から個別型へ



結果がすぐに分かる

成績報告書（個人別レポートとグループ・レポート）が48時間*以内にコンピューターで作成されます。リーディング&リスニングテストの結果は瞬時に分かります。

*現在、英国2営業日以内。スピーキングがハイブリッド採点からAI採点へと移行すれば48時間以内



Cambridge Assessment
English

Linguaskill
from Cambridge

Accurate English
testing for your
university

Now with online
invigilation software
for home use

[Learn more >](#)

#Linguaskillfromhome

リングスキル：公開会場や自校開催に加え、
遠隔試験監督システム導入により自宅受験可能



さいごに

■ 国が開発する場合

- 国際基準によるベンチマーキングテスト実施後、学習者・指導者、アセスメント、カリキュラムや教材について調査
- 試験の作問やコンサルティングサービス、CEFRに基づく英語問題の作成トレーニング、ワークショップの提供
- 10-15年のスパンで、日本の共通テスト用アイテムバンクを「英語」から着手してみる。**いきなりではなく、パイロットを経て構築を

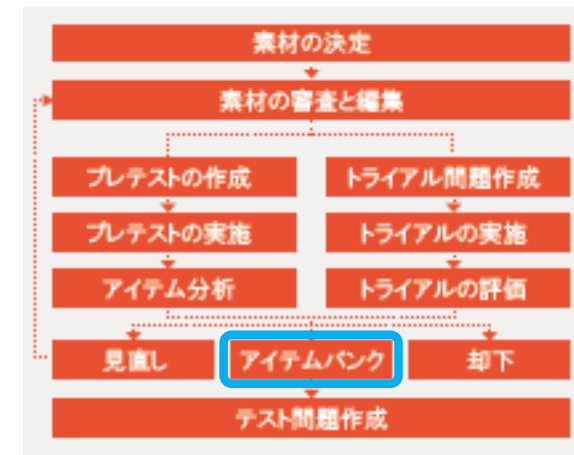
■ 世界基準の英語力を証明する外部試験の活用も必要

- 国の将来を考えれば英語力の底上げとともに、努力している生徒を支援する仕組み、大学入学希望者だけではなく、**高校卒業時に世界基準の英語力を証明できる仕組み**も必要ではないか。

👉 国家公務員の外部試験の基準の見直し

■ オンライン成績確認サービスへの登録のお願い

- 大学入試室は、成績確認作業には安全でペーパーレスな対応を（「大学入試英語成績提供システム」同様のサービスを登録料、使用料無料で提供中）



作問のプロセス



大学が受験者の成績をケンブリッジのデータベースから直接確認できる無料サービス

受験者用 成績確認画面

Candidate Website

Home My details Information on our exams ? Help Logout

Welcome A N EXAMPLE

Your result is available

If you want to see your Statement of Results, you will need to have [Adobe Reader](#) on your computer.

[Statement of Results](#)

Your result is now available and you can see it on this page. If you have been awarded a passing grade in the examination, your certificate will be posted to your centre within 4-8 weeks and they will either send it onto you or will contact you to make other arrangements. **If you want to see how well you did in each paper, click on the Statement of Result button.** (Please note that a breakdown of results is not available for Delta Module One).

The name that is shown on the Statement of Results will be the name published on your certificate. If your name is not correct, please [contact your Examination Centre](#) immediately.

You should also contact your Centre with any other results queries or if you want information about other Cambridge English qualifications.

Cambridge Assessment English reserves the right to amend the information given before the issue of certificates to successful candidates.

You will need to install Adobe Acrobat to view your statement of results.

[Get Adobe Reader](#)

Your Result

Exam
Certificate in Advanced English

Result
Pass at Grade B

Overall score
196

For component level scores and an explanation of the scale, see the [Statement of Results](#)

Verifying results

If you have been asked by an organisation or institution to prove that your result is genuine, please follow the link below to send your result electronically to the organisation for them to check.

[Send my result](#)

“Send my result”

Send my result

オンライン成績確認 サービスで 大学が受け取る情報

C1 Advanced

Reference Number 18CIT0125002

Date of Exam (YYYY-MM-DD) 2018-12-20

Session Code December UCAX1 (PM1) 2018

Place of Entry Example

Exam Centre Example Centre

Download Statement of Results

Test Day Photo

AN EXAMPLE

Date of Birth (YYYY-MM-DD) 1992-12-20

Candidate ID KB5642498

Passport Number 123456789

Email Address example@example.com

CEFR (総合評価)

Cambridge Englishスケールスコア

C1

Overall Score

196

出来栄のグレード：例) Pass at Grade B

Pass at Grade B

スキル別

Cambridge Englishスケールスコア

191

196

210

191

Speaking

193

大学による事前登録が必要。
システム登録・使用料は無料



ご清聴ありがとうございました

以下ご用意した5枚のスライドは参考資料です。
時間の制約で説明できませんことお詫び申し上げます。



受検上の配慮に関する考え方

<https://www.cambridgeenglish.org/jp/help/special-requirements/>

- ✓ グローバル基準に沿ってご案内
- ✓ 受検者が英語力を試験で示すことができるよう配慮

- 視覚：目のご不自由な受検者の方へ
- 聴覚・言語：耳のご不自由な受検者・発話に困難を伴う受検者の方へ
- 学習に特異的な困難を示す受検者の方へ

受検上の配慮にかかる指導者のためのガイダンス・ノート

受検上の配慮にかかる指導者のためのガイダンス・ノートはケンブリッジ英語検定が提供する様々な配慮事項について、**指導される先生方にお知らせするもの**です。どのようなテストかの実例、受検の際の配慮事項の有用な情報、および「よくある質問」等に加えて、受検者それぞれのニーズに合わせたテストの調整方法が説明されています。

指導者のためのガイダンス・ノート（4技能別）

受検上の配慮にかかる指導者のためのガイダンス・ノート：

ケンブリッジ英語検定  [リスニングテスト編](#)

 [日本語訳（700KB）](#)

受検上の配慮にかかる指導者のためのガイダンス・ノート：

ケンブリッジ英語検定  [リーディングおよび文法・語彙\(Use of English\) テスト編](#)

 [日本語訳（677KB）](#)

受検上の配慮にかかる指導者のためのガイダンス・ノート：

ケンブリッジ英語検定  [スピーキングテスト編](#)

 [日本語訳（510KB）](#)

受検上の配慮にかかる指導者のためのガイダンス・ノート：

ケンブリッジ英語検定  [ライティングテスト編](#)

 [日本語訳（536KB）](#)



民間英語資格・検定試験の活用の在り方

いわゆる利益相反に関する懸念

資格試験監査機関 **Ofqual** による規制

Office of Qualifications and Examinations Regulation

<https://www.gov.uk/government/organisations/ofqual/about>

- 問題漏えい含め、不正に関する問題は、イングランドの公式な政府の法定規制当局**Ofqual**（**Office of Qualifications and Examinations Regulation**）による厳しい規制あり。Ofqualは特定の省庁に属さず、議会（Parliament）に直接報告する政府機関
- Ofqualは試験団体に対し、試験対策教材、対策講座等が、受検者にとって「unfair advantage（不公平な優位性）」を生じないよう、それを回避するための手続きを有しているかどうかをチェックする。違反があれば、関係する機関に対して深刻な影響を及ぼす可能性あり
- 弊機関は、英国に限らず世界中のすべての試験実施においてOfqualの規制を完全に遵守しており、試験問題漏えいのリスクを管理するための広範囲な手順を有している。

【ご参考】 “Rules and guidance for all awarding organisations and all regulated qualifications”

すべての資格授与機関およびすべての規制対象資格に関する規則およびガイダンス

<https://www.gov.uk/guidance/ofqual-handbook> 構成：ハンドブックの使い方、セクションA～I

例) セクションA: ガバナンス: **利益相反**、リスク、インシデントや不正行為の管理等、資格授与機関のガバナンスに関する規則



Ofqualによる規制 II

Ofqualとケンブリッジ大学英語検定機構

- ケンブリッジ大学英語検定機構は、イングランドにおける外部資格検定試験を監督する政府の法定規制機関Ofqual（資格試験監査機関：the Office of Qualifications and Examinations Regulation）により資格授与機関として認定
- ウェールズ（Qualifications Wales）と北アイルランド（Council for the Curriculum, Examinations & Assessment, or CCEA）の法定規制当局との相互協議により、同様に認定
- ケンブリッジ大学英語検定機構は、Ofqualにより17年以上にわたって認定。Ofqualは2010年4月1日に設立された組織だが、前身は2002年11月1日に発足したQCA（Qualifications and Curriculum Authority：資格カリキュラム局）の規則の下で、監督・監査を実施
- ケンブリッジ大学英語検定機構は、Ofqual認定番号 RN5185

Ofqual

The Register

Organisation: Cambridge Assessment English

[Copy & Share Link](#)

Organisation ID

Name

Cambridge Assessment English

Legal name

University of Cambridge (The Chancellor, Masters and Scholars of the University of Cambridge)

Known as

Cambridge English

Ofqual Recognition Number

RN5185

Recognition

Recognised from

01-Apr-2010

Status

Recognised

Contact details

Email

Accreditation@CambridgeEnglish.org

Website

<http://www.cambridgeenglish.org>

Link to prices

All qualifications offered

Qualifications offered by this organisation:

[Find Qualifications](#)

Built by Ofqual.

All content is available under the Open Government Licence, except for logos or where otherwise stated.



Ofqual

Build: 1.0.3108.1



Speaking (話す) ペア型対面式スピーキングテスト 例

内容 (例題)	所要時間 8～10分間
パート 1 (3-4分) 導入段階 (Introductory Phase) やり取りや社交的な言語表現。受検者自身に関する事実情報を伝えて、日常生活・興味・好きなものなどについての試験官の質問に答える。そのあとで、'Tell me something about ...' 「...について話してください」という長めの質問に答える。 Speaking (話すこと、発表)	 
パート 2 (5-6分) 協力タスク (Collaborative Task) 意見を比較し、説明し、表現する。あるトピックに関するイラストを使って受検者同士でディスカッションをする。(受検者間のやり取り) 例) holidays (休日) その後、同じトピックについて、試験官によるフォローアップのディスカッションを行う (試験官と受検者間のやり取り) Speaking (話すこと、やり取り)	



< Modular - 7 possible combinations 選べるモジュールの組み合わせ >

	Listening & Reading (60-85分) CAT	Writing (45分)	Speaking (15分)	合計時間 ※準備時間は含まない	用途
1	●	●	●	2h00m ～2h25m	・ 入学者選抜試験(共通テストetc) ・ 単位認定テスト ・ 卒業認定テスト ・ 検定試験(就活etc)
2		●	●	1h	・ センター試験+入学者選抜試験 ・ プレースメントテスト
3			●	15m	・ アchievementテスト
4		●		45m	・ アchievementテスト
5	●			1h～1h25m	・ アchievementテスト
6	●		●	1h15m～1h30m	
7	●	●		1h45m～2h10m	



オンライン
オンデマンド
自動採点



Reading/Listening
Writing
Speaking
4技能



全てのCEFRレベル
(A1-C or above)
に対応

Linguaskill▶▶

リンガスキル (高校生、
大学生、社会人向け)

Linguaskill▶▶
ビジネス

ビジネスパーソン、
大学生向け

※2021年までにC2まで測定可能になる予定